MICRO CADAM Helix Webセミナ-

メニュー・バー操作解説 [切り替え] 編

株式会社CAD SOLUTIONS 営業本部

CAD SOLUTIONS Inc.

© 2023 CAD SOLUTIONS Inc.

はじめに



 メニュー・バーとは、ファンクション/メニューの機能を補完するためにMC V3以降に追加された ツールセットで、これまでに多くの機能拡張を行ってきました。



MC Helix 20xxのメニュー・バー (1/2)

図面(D) K ファイル(E) 編集(E) 切り替え(<u>S</u>) 線種(T) ウィンドウ(W) カストマイズ(C) ヘルプ(H) 図形複写(ビットマップ)(B) ▶ クリップボード(カラー)(C). グリッド・ロック(G) 線種1(1).. 新規作成(S) 線種2(2)... クリップボード(モノ)(L)... グリッド表示(S) 呼び出し(A)。 ファイル(カラー)(E)... グループ1組(1). ペン(P)... 上書き保存(V) / DXFファイルの上書き(V) ★ ファイル(モノ)(1)。 カラー(C)... グループ2組(2)。 名前を付けて保存(<u>E</u>)… / DXFファイルの別名保存(<u>E</u>)…★ 図形複写(メタファイル)(M) クリップボード(カラー)(C)。 グループ3組(3). 無指定色(D) すべて保存(L) クリップボード(モノ)(L)... システム・カラー(<u>S</u>). グルーブ4組(4). 閉じる(C) ファイル(カラー)(E)... 部品(P) ▶ 階層(T).. 線幅(₩)... すべて閉じる(0) ファイル(モノ)(1)... 線幅解除(O) トップ(T)。 カブセル化図面呼び出し(P). 注記貼り付け(N) 維承モード(I). 親(U) 元に戻す(D) 画面印刷(F) 子(D) やり直す(R) 印刷の設定(T)。)次(N) テキストを元に戻す(U) Ctrl+Z 印刷(1) 前(P) 切り取り(工) Ctrl+X 簡易出力(Y)。 解除(E) ⊐Ľ-(C) Ctrl+C PDF形式で保存(R) ★ 解除確認(C) Ctrl+V 貼り付け(P) DXF形式変換(M) MC->DXF変換(L) ★ 子図(D)... 削除(E) 削除 DXF->MC変換(N) 文字列の検索(S). ビュー(ソ) ログオフ(G) 非現行ビュー色(N) ▶ 設定(S) 図形の検索(<u>A</u>)。 終了(X) ハイバーリンク(日)。 解除(C) オーバーレイ(0) オブジェクト(0)… ★印の付いた機能を使用するには、ライセンスが必要です。 リンク(L)… 副座標(R).. レイヤー(Y)。 オーバーレイ・レイヤー(L) グローバル変形(B) 文字コード(C) ▶ 自動(A). 日本語(J)。 中国語(C) 台湾語(T) 韓国語(K) ラテン文字1(1) ラテン文字2(2) キリル文字(Y) 今回解説する範囲

CAD SOLUTIONS Inc.

Helix MICRO CADAM MC Helix 20xxのメニュー・バー (2/2)

MICRO CADAM



メニュー・バー [切り替え] 解説

メニュ	—概説	(1/5)	
		(-) = (-)	



メインメニュー	サブメニュー	解説	
グリッド・ロック(<u>G</u>)		FK < 点> 【グリッド】でグリッドを表示している際、グリッド・ロックがON	の場合は指示(IND)の位置は直近の
		グリッド位置が認識されます	
		ツールバーの と同じ機能です	
グリッド表示(<u>S</u>)		FK < 点> 【グリッド】でグリッドを表示している際、グリッド表示のON/OFF	切替ができます
		ツールバー 🧱 と同じ機能です	
グループ1組(<u>1</u>)		一つの図面内で一番目にグループ化した結果が保持されます(ツールバー 🌆	と同じ機能です)
グループ2組(<u>2</u>)		一つの図面内で二番目にグループ化した結果が保持されます(ツールバー 🔙	と同じ機能です)
グループ3組(<u>3</u>)		一つの図面内で三番目にグループ化した結果が保持されます(ツールバー 🌆	と同じ機能です)
グループ4組(<u>4</u>)		一つの図面内で四番目にグループ化した結果が保持されます(ツールバー 🌆	と同じ機能です)
部品(<u>P</u>)	階層(T)	編集する部品を部品の一覧表から指定します	
			項目を選択してください
		D202	
		D209	
		D206	
		0204	
		0203	
		ED2108	.В
		U2U1	
		<	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		間じる	検索
	トップ(<u>T</u>)	最上位の部品を指定します	
	親(<u>U</u>)	編集中の部品の一つ上の階層の部品を指定します	
	子(<u>D</u>)	編集中の部品の一つ下の階層の部品を指定します	
	次(<u>N</u>)	編集中の部品と同じ階層の次の部品を指定します	
	前(<u>P</u>)	編集中の部品と同じ階層の前の部品を指定します	

メニュー概説(2/5)



	メインメニュー	サブメニュー	解説		
	部品(P)	解除(<u>E</u>)	部品モードを解除します(ツールバー 🕣 と同じ機能です)		
		解除確認(<u>C</u>)	共有部品の変更結果を元共有部品に反映するか否かを指定するダイアロ	グが	Message Dialog X
			表示されます		
			「☑解除確認」の場合、部品モードから「解除」される際に右図のダイ	アログが	共有部品の変更を反映しますか
			表示されます		
			「□解除確認」の場合、ダイアログは表示されません		はいの いいえ(N)
	子図(<u>D</u>)		カレントの子図が子図リストのダイアログに表示されます 「	子図	
				1 CHANNEL 2 UCP 3 RS60 4 RS CHAIN 5 SFJ+PSFJ 6 M14X50	
2				7 M14 NUT 8 W(5/8) 9 ZNHM-B < 子図番号 昇順 名前 <u>3S CHAIN</u> 閉じる	→ 「 確認 · 名前 · 注釈 · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	ビュー(<u>V</u>)		ビューを選択するダイアログが表示されます		t' ュー名
3					PV SV LV RV IV [引じる] へルフ [*]

メニュ	—概説	(3/5)
	12201220	()/)/



	メインメニュー	サブメニュー	解説
4	非現行ビュー色(<u>N</u>)	設定(<u>S</u>)	現行ビューがハイライトされ、他のビューは非現行ビューに指定した色で 表示されます 現行のビュー
		解除(<u>C</u>)	現行ビューも非現行ビューもともに無指定色で表示されます
	オーバーレイ(<u>0</u>)		オーバーレイのアクティブ図面を切り替えます 保持状態の図面だけ、アクティブ図面に 切り替えることができます 第6 回転名 状態 表示 出力 傑先 色冊号 色t+' [ファイルする] 「Ff(5007 K SHO PLOT 2 3 (N) 2 Ff(54073 K SHO PLOT 2 3 (N) 3 PFK 2UTAKU K SHO PLOT 3 1 (N) 4 FFK FARTS2 K SHO PLOT 3 1 (N) 4 FFK FARTS2 K SHO PLOT 5 2 (N) 6 TEMP K SHO PLOT 5 2 (N) 6 TEMP K SHO PLOT 6 6 (N) 7 UNDEFINED 5 UNDE
	 副座標(<u>R</u>)…		



	メインメニュー	サブメニュー	解説	
5	レイヤー(<u>Y</u>)		レイヤーを指定した図面を表示した際、 表示されたレイヤーのダイアログから カレント・レイヤー(Xマークが表示 されている)を切り替えることが 出来ます 1 Upper Case 4 なし なし ON OFF ON ON OFF OFF 0.000 4 Dimension 5 なし なし ON OFF ON ON OFF OFF 0.000 5 0 なし なし ON OFF OFF 0.000 6 0 なし なし ON OFF OFF 0.000 7 0 なし なし ON OFF OFF 0.000	
	オーバーレイ・レイヤー(<u>L</u>)		オーバーレイ図面で、アクティブ図面以外のメンバー図面でも保持状態であれば編集の対象にします 「 保持状態」: メモリー上に呼び出されている図面です。 オーバーレイの一覧表の、「状態」の欄が、「K」になります。	
	グローバル変形(<u>B</u>)		 【四グローバル変形】:すべての部品、すべての子図、すべてのビューが変形の処理対象になり、グローバル変数が 使用されますが、参照部品および共有部品はグローバル変形の対象にはなりません 【ログローバル変形】:すべてのビューまたは現在編集の対象となっている部品、子図が変形の対象になり、 ローカル変数が使用されます 対象要素:FK <パラメトリック> とFK <部品>の可変寸法標準部品(グローバルパラメトリックパーツ)です 「グローバル変数】:すべてのビュー、すべての子図、すべての部品の変形時に共通に使用できる変数です。 この変数を使って行う変形をグローバル変形といいます。 「ローカル変数】:すべてのビュー単位、1つの子図単位、または1つの部品単位での変形を行うための変数 です。この変数を使って行う変形をローカル変形といいます。 FK <部品>の標準部品および可変寸法標準部品の変形時の処理を指定します。 	



	メインメニュー	サブメニュー	解説
]	文字コード(C)	自動(A)…	文字コードを自動で判別して文字列を作成します
		日本語(<u>J</u>)	日本語(シフトJISコード)で文字を作成します
		中国語(<u>C</u>)	中国語(GBコード)で文字を作成します
		台湾語(<u>T</u>)	台湾語(BIG5コード)で文字を作成します
6		韓国語(<u>K</u>)	韓国語(KSコード)で文字を作成します
\bullet		ラテン文字1(<u>1</u>)	ラテン文字1(Latin-1コード)で文字を作成します
		ラテン文字2(<u>2</u>)	ラテン文字2(Latin-2コード)で文字を作成します
		キリル文字(<u>Y</u>)	キリル文字コードで文字を作成します
		下記の2種類の方法	まで入力された文字列の文字コードを指定します
		●メニュー・バー	[編集] → [注記貼り付け]
		●FK <注記>の文	字入力ダイアログ → [注記貼付]

メニュー解説①:グループ1組~4組

- グループ1組~4組の機能
 - ▶ FK <グループ>のグループ化要素を4つまで保持して繰り返し使用できる機能です。
 - ✓ グループ化の情報はグループ処理を行った後も保持されます。
 - ✓ 【グループ1組】で指定したグループは「処理後もグループを保持する」をオフにした 場合、グループ処理を行った後はグループ化が解除されます。
 - ✓ グループ化の情報は図面をファイルすると保存されます。
- 操作方法
 - 1. 【グループ1組】 【グループ2組】 【グループ3組】 【グループ4組】の いずれかを選択
 - 2. グループ化する範囲の対角の2点を選択(SEL)または指示(IND)で グループ化

※領域(グループ化する範囲)を指定した後でも要素を選択SELしてグループへの 追加、除去が可能

- 留意事項
 - ▶ 領域指定は [終了] を選択するまで繰り返し実行可能です。
 - ▶ 二回目以降に領域を指定する場合、1点目は位置を指示(IND)してください。 (点を選択(SEL)した場合、グループへの追加、除去となります。)
 - ▶ 配置子図、シンボル、部品などの複合図形や注記は、境界線の範囲内に 構成点、基準点が含まれない場合は対象要素に指定されません。
 - ▶ ビューをまたがってのグループ化は不可です。
 - ▶ 現在有効なグループが次の状態のときはグループ化できません。
 - ✓ 【全ビュー(ALL-VU)】でグループ化されている
 - ✓ 現在のビュー、子図または部品以外でグループ化されている

要素のグルーブイ((1組)
矩形の第一点を選択または指示
▶ 処理後もゲル-プ化を保持する
終了 解除 ^ルフ°

Helix

MICRO/CADAM

要素のグルーブイ((2組)	
矩形の第一点を選択また	:は指示
終了	^#7°

要素のグループイセ(3組)
矩形の第一点を選択または指示
終了解除^NJ7°

要素のグルーブイヒ(4組)	
矩形の第一点を選択ま	たlは指示
終了 解除	^#7°





- ●子図表示/変更の機能
 - ▶ FK <子図>以外のファンクションが選ばれている状態でもカレント子図の確認、切り替えが可能です。
 - ▶ FK <子図>【リスト】と類似したダイアログが表示されますが、切り替えに特化しているため、機能に若干の 相違があります。

(右図の赤枠部分)



メニュー・バー [切り替え/子図]



FK <子図>【リスト】

メニュー解説③:ビュー



●ビュー表示/変更の機能

▶ FK < 投影図>以外のファンクションが選ばれている状態でもカレント・ビューの切り替えが可能です。

▶ [ビュー名] ダイアログからビューを選択、切り替えることができます。

ビュ-	-名表示域		
🍊 MICRO CADAM Helix (R	MS) 2023-R2 2022-12-15 - [>>>	SERIAL_PFK_02	(PV)<<< C:CAD,
🔏 ファイル(E) 編集(E) 切り	J替え(<u>S</u>) 線種(<u>T</u>) 図面(<u>D</u>) ウィンドウ(<u>M</u>	<u>()</u> カストマイズ(<u>C</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)
投影図	[直線]	tٌع	- PV
] (° #

[ビュー名] ダイアログ





メニュー解説④:非現行ビュー色

● 非現行ビュー色の設定と解除

▶ 非現行ビュー色で□設定にすると、カレント以外のビューが非現行ビュー色で表示されます。

▶ 編集中のビューをビジュアル的に確認できます

メニュー・バー [非現行ビュー色/辺解除]



最初から非現行ビュー色で図面を開く場合は 環境設定ファイルMCADAM5.SYSの[表示]タブで、 [☑非現行ビュー色で表示する]を設定してください。





■ Helix 環境設定1-ティリティ □ ::						×			
ファイル(ビーツール(ビーヘルプ(出)									
MCADAM5.SYS	MCFILE5.SYS	MCHC5.SYS							
全般 図面一覧 表示 検索 補助1 補助2 補助3 スケッチ 線種1 線種2 シノボル1 シノボル2 寸法1 < <									
☞ メンバー図面を表示操作の対象にする			特定要素の確認 ー時的に特定要素だけを			ナを表示	•		
▶ ビューをまたがって寸法の表示状態を変える		配置子図の表示色	[要素色			•		
反!シューをまたがって線種を確認する			円(弧)の直線近似の単位長(分割数)			4		•	
反!」→をまたがって配置子図を確認する			グループ化要素の再表示の基準値			50.	50.000000		
☞ 子図を確認表示する		要素線幅で出力する最小値			0.0	0.0			
□ 重複要素を自動的に再表示する		TrueTypeフォントの表示係数			1.0	1.000000			
□ 文字を重複要素の確認の対象にする			☑ 非現行ビュー色で表示す	る					



- ●レイヤーの表示
 - ▶ FK <レイヤー>以外のファンクションが選ばれている状態でもレイヤー情報の確認、カレント・レイヤーの切り替えができます。
 - ▶ FK <レイヤー> 【レイヤー】と類似したダイアログが表示されますが、切り替えに特化しているため、機能に若干の相違があります。(右図の赤枠部分)

メニュー・バー [切り替え] の [レイヤー]

FK <レイヤー> 【レイヤー】



メニュー解説⑥:文字コード



- 外国語の文字入力機能
 - ▶ 取り込む文字列の文字コードを指定することができます。
 - ▶ 下記の操作を行う前に指定することで有効となります。
 - ✓ あらかじめコピーした文字を、メニュー・バー [編集] から [注記貼り付け] でペーストする
 - ✓ あらかじめコピーした文字を、FK <注記>【記入】で表示された「文字の入力」ダイアログにて[注記貼付]でペーストする

メニュー別解説

- ▶ 自動 : 文字コードを自動で判別して文字列を作成します。
- ▶ 日本語 : デフォルト設定です。入力する文字が日本語の場合に指定します。
- ▶ 中国語 :入力する文字が中国語(簡体語)の場合に指定します。
- ▶ 台湾語 :入力する文字が台湾語(繁体語)の場合に指定します。
- ▶ 韓国語 :入力する文字が韓国語の場合に指定します。
- ▶ ラテン文字1:入力する文字が下記の場合に指定します。
 - 英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、 アイスランド語、アイルランド語、ノルウェー語、スウェーデン語など
- ▶ ラテン文字2:入力する文字が下記の場合に指定します。
- ・ポーランド語、クロアチア語、チェコ語、スロバキア語、スロベニア語、ハンガリー語、ボスニア語など
 ▶ キリル文字 :入力する文字が下記の場合に指定します。
 - ロシア語、ベラルーシ語、ブルガリア語、マケドニア語、セルビア語、ウクライナ語など

まとめ:メニュー・バー [切り替え]



詳細につきましては下記のコンテンツも合わせてご利用ください。

● 参照マニュアル

➢ Windows [スタート] → [MICRO CADAM Helix] →「操作解説書」→メニュー・バーの使い方 →メニューの概要→【切り替え】

● 関連チュートリアル

https://www.cad-solutions.co.jp/MCTutorial/index.html

➢ FK <部品>

✓ [上級者・管理者向け(I)] → [部品] → 「操作手順」
 ▶ FK < レイヤー>

✓ 「上級者・管理者向け(Ⅰ) → 「レイヤー] → 「操作手順」







MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は、株式会社CAD SOLUTIONSの商標です。 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。